

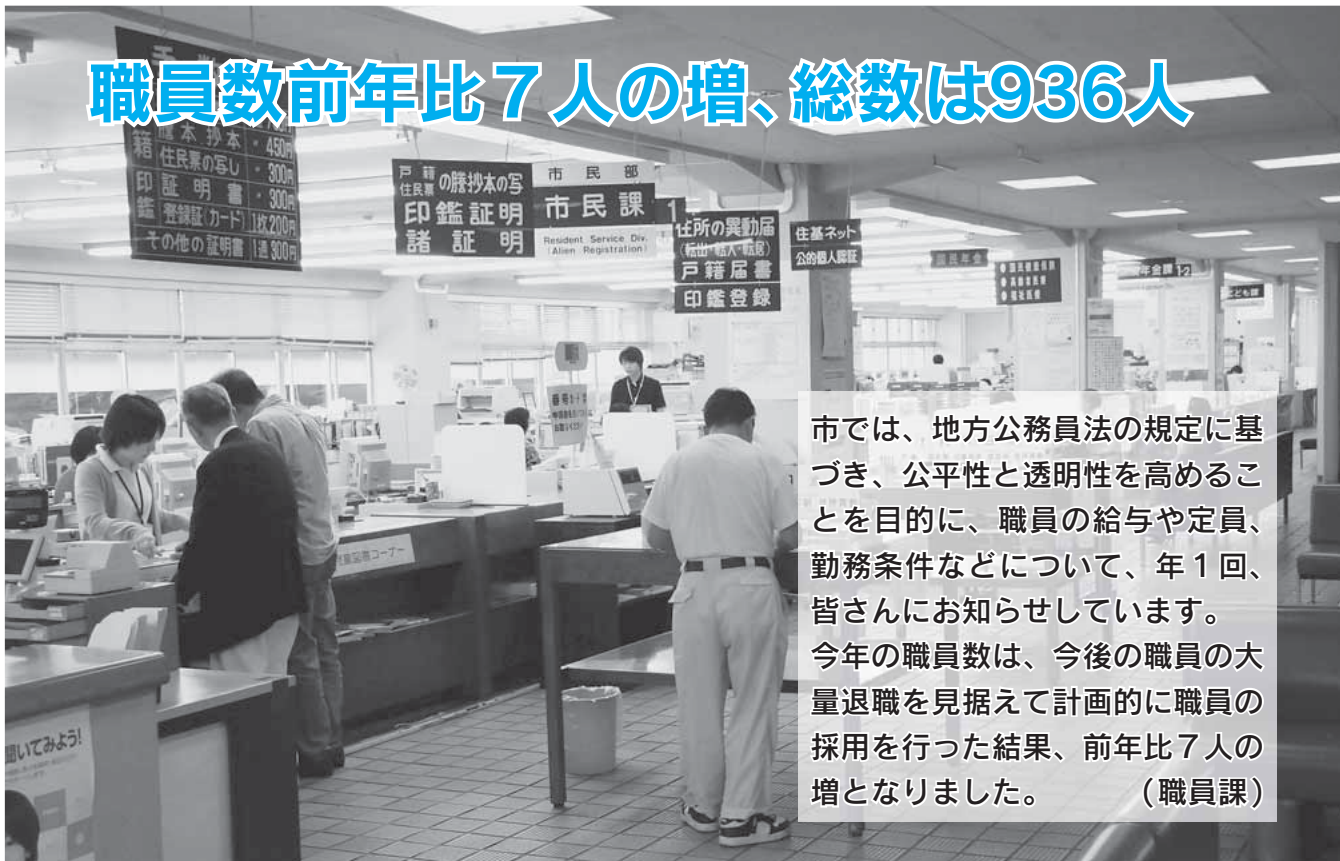


広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

市職員の人件費のあらまし…………… 2
 市職員採用試験のお知らせ…………… 5
 市民憲章(案)への意見をお聴かせください… 6
 地デジの準備はお済みですか? …………… 7

職員数前年比7人の増、総数は936人



市では、地方公務員法の規定に基づき、公平性と透明性を高めることを目的に、職員の給与や定員、勤務条件などについて、年1回、皆さんにお知らせしています。今年の職員数は、今後の職員の大規模退職を見据えて計画的に職員の採用を行った結果、前年比7人の増となりました。（職員課）

2 職員の任用状況

・平成21年4月2日～22年4月1日採用者数

	採用試験応募者数	採用者数
一般事務	128人	26人
土木技師	11人	4人
保育士	20人	2人
教諭	10人	2人
栄養士	7人	1人
医師	—	3人
看護師、 准看護師	13人	11人
医学物理士	—	1人
指導主事	—	3人
総数	189人	53人

・平成22年度再任用職員数

	常時勤務	短時間勤務
一般行政職	0人	0人
その他	0人	1人

※再任用制度は地方公務員法第28条の4、第28条の5などの規定により、定年退職者等を1年を超えない範囲内で任期を定め、採用することができる制度です。

3 職員の離職状況

・平成21年度退職者数

定年退職	勲奨・早期 優遇退職	普通退職	免職	その他	計
22人	8人	16人	—	—	46人

4 職員の在職状況

・年齢階層別職員数

(平成22年4月1日現在)

	18歳未満	18・19歳	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～59歳	60歳以上	平均年齢
一般行政職	0人	0人	25人	26人	49人	70人	86人	47人	46人	60人	106人	78人	0人	43.3歳
技能労務職	0人	0人	0人	0人	1人	1人	4人	5人	11人	13人	15人	13人	0人	49.8歳

1 職員数の状況

・部門別職員数の状況

(各年4月1日現在)

区 分	職員数		対前年 増減数		
	平成21年	平成22年			
一般行政部門	議 会	6人	6人	—	
	総 務	167人	168人	1人	
	税 務	57人	57人	—	
	民 生	99人	102人	3人	
	衛 生	60人	61人	1人	
	労 働	1人	1人	—	
	農林水産	43人	45人	2人	
	商 工	23人	24人	1人	
	土 木	99人	101人	2人	
	小 計	555人	565人	10人	
	特別行政部門	教 育	171人	170人	△1人
		小 計	171人	170人	△1人
	一般会計部門	計	726人	735人	9人
公営企業等 会計部門	病 院	90人	93人	3人	
	水 道	32人	30人	△2人	
	下 水 道	26人	27人	1人	
	そ の 他	55人	51人	△4人	
	小 計	203人	201人	△2人	
合 計		929人	936人	7人	

※職員数は一般職に属する職員数(教育長含む)であり、地方公務員の身分を保有する休職者、再任用職員、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

5 人件費の状況

・人件費の状況(平成20年度普通会計決算 ※人口は平成21年3月31日現在)

住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
85,869人	323億8,846万3千円	10億6,173万円	62億8,809万6千円	19.4%

※人件費には、給与、退職手当などの手当、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

・職員給与費の状況(平成20年度普通会計決算)

職員数(C)	給 与 費				1人当たりの給与費(D/C)
	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(D)	
724人	29億6,360万7千円	4億6,559万2千円	12億2,052万2千円	46億4,972万1千円	642万円

※職員手当には、退職手当は含みません。

10 職員手当の状況

・期末勤勉手当の支給割合(平成22年4月1日現在)

区 分	期末手当	勤勉手当
6月分	1.25月分	0.70月分
12月分	1.50月分	0.70月分
計	2.75月分	1.40月分

※職務上の段階、級などによって5~20%の加算措置があります。
※支給率は国と同じです。

・扶養・住宅・通勤手当の内容(平成22年4月1日現在)

扶養手当	▷配偶者=月額1万3,000円 ▷配偶者以外の扶養親族=1人月額6,500円(配偶者のいない場合、扶養親族のうち1人については月額1万1,000円) ▷満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子=1人月額5,000円加算
住宅手当	▷借家・借間の場合(月額1万2,000円を超える家賃の支払い者)家賃月額に応じて、月額2万7,000円を限度に支給
通勤手当	▷交通機関等利用者=最長期間の運賃負担額に応じて、月額5万5,000円を限度に支給 ▷交通用具等利用者=通勤距離に応じて、月額2万4,500円を限度に支給

・特殊勤務手当の支給状況(平成22年4月支給分)

区 分	内 容
職員全体に占める手当支給職員の割合	15.5%
支給対象職員1人当たり平均支給月額	2万6,634円
手当の種類()内は水道	11(3)種類
代表的な手当の名称	清掃業務手当・税務事務手当・夜間看護手当・調査研究手当・救急医療手当・浄水場塩素取扱等手当

・時間外手当支給状況(平成22年4月支給分)

区 分	支給総額	支給職員数	1人当たり支給月額
平成22年4月支給分	1,570万7,042円	469人	3万3,490円

・退職手当の状況(平成22年4月1日現在)

区 分	支給率			
	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分
勸奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分

※その他の加算措置…定年前早期退職特例措置(2~20%加算)

6 職員の平均給料・給与月額(平成22年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	33万1,562円	39万946円
技能労務職	33万4,154円	35万8,253円

※平均給与月額とは、平均給料と職員手当(期末勤勉手当、退職手当を除く)の合計の平均額です。

7 職員の初任給の状況(平成22年4月1日現在)

区 分	渋川市		国		
	法定初任給	採用2年経過後給料額	法定初任給	採用2年経過後給料額	
一般行政職	大卒	17万2,200円	18万5,800円	17万2,200円	18万5,800円
	高卒	14万100円	14万9,800円	14万100円	14万9,800円
技能労務職	高卒	14万100円	14万9,800円	—	—

8 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況(平成22年4月1日現在)

区 分		経験年数10年~15年未満	経験年数15年~20年未満	経験年数20年~25年未満
		一般行政職	大卒	28万3,500円
	高卒	22万8,200円	28万7,400円	31万9,300円
技能労務職	高卒	22万3,900円	27万500円	30万1,800円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は採用後の年数をいい、採用前に民間などの経歴がある場合は、その期間を換算し、採用後の年数に加えた年数をいいます。

9 職員の級別職員数の状況(一般行政職)(平成22年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級
標準的な職務内容	主事・技師	主事・技師	副主幹・主査・主任	課長補佐・リーダー・主幹
職員数	32人	61人	221人	140人
構成比	5.4%	10.3%	37.3%	23.6%
区 分	5 級	6 級	7 級	合 計
標準的な職務内容	課長・次長	副部長・副支所長・参事	部長・支所長	
職員数	66人	54人	19人	593人
構成比	11.1%	9.1%	3.2%	100%

※標準的職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

16 措置要求および不服申し立ての状況

・平成21年度の状況

	件数	処理状況
措置要求	0件	—
不服申し立て	1件	却下

※措置要求とは、職員が給与や勤務時間などの勤務条件に関し、公平委員会に対して地方公共団体の当局により適切な措置が執られるべきことを要求することです。
 ※不服申し立てとは、職員が懲戒その他その意に反する不利益な処分を受けたとき、公平委員会に対して、行政不服審査法により不服を申し立てることです。

17 職員の研修の状況

・平成21年度実施の主な研修

- (1) 階層別研修(新採用職員研修など)
5回開催、修了者123人
- (2) 教養研修(「市民との協働によるまちづくり」研修、AED研修など)
4回開催、修了者212人
- (3) 専門研修(接遇研修、各課専門研修など)
138回開催、修了者775人
- (4) 派遣研修(県派遣研修、市長会研修など)
33回開催、修了者111人
- (5) 自主研修(通信教育など)
5回開催、修了者12人



沼田市との合同研修会でコーチングセミナー(後輩の育成方法などを学ぶ講座)を受ける職員

18 職員の福祉および利益の保護の状況(平成21年度)

- (1) 職員の健康の保持増進対策
 - ①健康診断(定期健康診断、がん検診など)
 - ②医師による健康相談
 - ③メンタルヘルス調査
- (2) 安全衛生に関する事項
予防接種(破傷風)
- (3) 災害補償の実施状況
地方公務員災害補償基金群馬県支部による認定・補償件数13件
- (4) 互助会(渋川市職員共済会)に対する助成の状況

項目	金額等
①互助会に対する助成金の額	798万6千円
②会員による掛金の額	1,467万7千円
③公費負担率 ①/(①+②)	35.2%

※助成金の使途
 職員の健康管理対策(人間ドック費用一部助成)
 職員の団体保険掛金(死亡弔慰金など)

11 特別職の報酬などの状況 (平成22年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給料	市長	22年度支給割合 6月期 1.925月分 12月期 2.175月分 計 4.100月分 (加算措置あり)
	副市長	
	教育長	
報酬	議長	
	副議長	
	議員	

※22年度の期末手当について、市長30%、副市長20%のカットを行います。

12 年次有給休暇の取得状況

・平成21年の取得状況

付与日数	翌年に繰り越すことができる日数	平均取得日数	消化率
20日	20日	8.2日	21.5%

13 介護休暇の取得状況

・平成21年度の状況

	介護休暇の取得者数	※介護休暇とは、職員が配偶者、父母、子、配偶者の父母などで傷病または老齢により日常生活を営むのに支障がある者の介護をするための休暇です。
男性職員	0人	
女性職員	0人	

14 育児休業および部分休業の取得状況

・平成21年度の取得状況

	育児休業取得者数	部分休業取得者数
男性職員	0人	0人
女性職員	24人	2人

※育児休業とは、職員が、地方公務員の育児休業等に関する法律の規定により、3歳に満たない子を養育するため、当該子が3歳に達する日まで休業することができる制度です。また、部分休業とは、職員がその3歳に満たない子を養育するために、1日の勤務時間の一部について勤務しないことを、任命権者が承認することができる制度です。

15 職員の分限および懲戒処分の状況

・平成21年度の処分の状況

	降任	免職	休職
分限	0人	0人	4人

※分限処分は、職員の身分保障を前提とし、職員がその職責を果たすことができない場合を定め、公務能率の維持を目的として行う、職員に不利益な身分上の処分です。

・平成21年度の懲戒処分の状況

	戒告	減給	停職	免職
懲戒	2人	1人	0人	0人

※懲戒処分は、職員の義務違反に対する道義的責任を問うものであり、地方公共団体における規律と公務執行の秩序を維持することを目的として、職員に不利益を課する処分です。

平成22年度市職員採用試験

一般事務、土木・建築技師、保健師、保育士、教諭を募集

申込期限は8月20日です

職種 一般事務、土木・建築技師、保健師、保育士、教諭
採用人員 各職種とも若干人
受験資格 日本国籍を有し(住所は不問)、次の職種別要件を満たす人(各学校の平成23年3月卒業見込者を含む)
 ① 一般事務 ① 大学卒業業者(昭和59年4月2日〜平成元年4月1日生まれ) ② 短期大学卒業業者(昭和61年4月2日〜平成元年4月1日生まれ) ③ 高等学校卒業業者または高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格者(平成元年4月2日〜平成5年4月1日生まれ)
 ④ 土木・建築技師 ① 大学・短期大学卒業業者、高等学校卒業または高等学校卒業程度認定試験合格者(昭和59年4月2日〜平成

5年4月1日生まれ)
 ② 保健師・保育士・教諭 ① 保健師・保育士または幼稚園教諭の資格取得者(昭和55年4月2日以降生まれ・取得見込者を含む)
 ※ 土木・建築技師、保健師、保育士および教諭は、一般行政職に従事する場合もあります。
試験科目 一般教養試験、適性検査および作文(土木・建築技師、保健師、保育士、教諭は、専門試験があります)
試験日時など ① 第1次試験 ① 9月19日(日)午前9時30分から・

市役所第二庁舎201会議室ほか ② 第2次試験 ① 10月中旬
申込方法 申込書、受験票(職員課にあります)、資格免許証の写し(取得者のみ)および住民票(本人のみ)各1通と、顔写真(縦4センチ×横3センチ)1枚を添えて職員課(〒377-8501・石原80)へ
提出期限 8月20日(金)午後5時(土・日曜日を除く・当日消印有効)
 詳しくは、職員課(☎22362)へ。

地域で防ごう！高齢者虐待



近所に様子がおかしい高齢者はいませんか？

高齢者に対する虐待行為は、どの家庭でも起こり得る身近な問題です。本市では昨年度22件の高齢者虐待の通報や届出がありました。虐待を未然に防ぐためには、介護負担を軽減し、身近にいる人たちの見守りや気付きが大切です。介護の大変さや辛さを一人で抱え込まないで、介護サービスの利用やかかりつけ医への相談などをしましょう。

しかし、虐待になる恐れがある状況でも相談しにくいことから、発見が遅れてしまうことがあります。地域の皆さんが高齢者虐待の兆候を理解し、早期の発見ができれば虐待の深刻化を防げます。

高齢者の様子がおかしいことはありませんか？

日常生活の中で、次のような高齢者の変化に気付くことはありませんか。もしかすると、虐待が起きている可能性があります。

- 身体に不自然な傷やあざ、やけどの跡がある。
- 極端なおびえや無気力感、投げやりな態度が見られる。
- 極端に痩せている。衣類や皮膚の汚れがひどい。異臭がする。
- 雨戸が閉まりっぱなし。最近姿を見ない。

地域で高齢者を見守りましょう

高齢者が安心して暮らせるように、虐待を未然に防ぎ、助け合える地域づくりが求められています。高齢者や介護をしている家族を孤立させないために、身近なご近所だからこそできることがあります。

- 日常的な声掛け…あいさつを交わす。道で会っても元気がないような時に、声掛けによる元気づけをする。毎日の介護をねぎらう。
- 見守り…新聞や郵便物が何日もたまっている、自宅から怒鳴り声や悲鳴が聞こえる、道路に座り込んだり徘徊している姿が見られる、などの状態に「おかしい」と感じる。

高齢者の虐待に気付いたら

高齢者介護で悩んでいる人、虐待に気付いた人は、迷わず地域包括支援センターへ相談してください。相談者の個人情報厳格に保護されます。

- 問い合わせ先** ▶ 地域包括支援センター(本庁舎内) = 渋川、伊香保地区担当・☎22179
 ▶ 北部地域包括支援センター(子持総合支所内) = 小野上、子持地区担当・☎205445
 ▶ 東部地域包括支援センター(赤城総合支所内) = 赤城、北橘地区担当・☎206002

市民憲章(案)への意見を公募

皆さんの意見を聴かせてください／期限は8月31日

市では、今年度、合併5周年の節目を迎える記念として、本市にふさわしい「市民憲章」の作成に取り組んでいます。市民憲章とは、身近で親しみやすい言葉を使って、皆さんの努力目標や心の支えを簡潔に示し、日常生活を送るうえでの指針となるものです。

このたび、制定委員会から次のとおり市民憲章(案)が市へ報告されました。この市民憲章(案)に対する、皆さんの意見をお聴かせください。

【前文】
渋川市市民憲章(案)

日本のまんなか風薫る渋川
 私たちは、赤城・榛名・利根川の景勝をはじめとした豊かな自然環境と、湯に感謝し、やすらぎと創造力に満ちた魅力あるまちを目指して、この市民憲章を定めます。

【本文】

- 一 心と体を鍛え健康で明るい暮らしを目指します
- 一 家族の和を大切に思いやりの心を広げます
- 一 働く喜びを持ち郷土の発展に努めます
- 一 芸術を育み文化を伝承し教養を深めます
- 一 信じ合い助け合い安全で住みよいまちを創ります

■市民憲章(案)の構成

・前文(まえがき)と本文(主文)5カ条の構成としました。

・前文では、本市の特色や自然環境、市の理想、将来像などを述べています。

・本文では、まちづくりや生活の目標を5カ条で述べています。

■市民憲章(案)の解説

前文：本市が日本に誇れる特徴として強調したい「日本のまんなか」を文頭に置き、「風薫る渋川」で、本市から全世界、また未来へと発信する風が、新緑の中を吹き抜けるさわやかな季節の風のようにあつてほしいという願いを込めています。

次に、「赤城・榛名・利根川の景勝をはじめとした豊かな自然環境と湯に感謝し」



元気なまちを目指して

としているのは、素晴らしい景観をあたえてくれている代表として、赤城山、榛名山、利根川を入れ、市内各地区に湧出している温泉なども含めたすべての自然環境に感謝する気持ちを述べています。

最後に「やすらぎと創造力に満ちた魅力あるまちを目指して、この市民憲章を定めます。」では、本市の将来に対し、やすらぎがあり創造力に満ちた魅力あるまちを目指したいという期待を込めています。

本文：第1条「健康」、第2条「家庭」、第3条「仕事」、第4条「芸術・文化」、第5条「市民の連帯感」と5カ条それぞれにキーワードを選定し、リズム感や条文の長さなどを考慮しました。

■公募要領

公募意見 渋川市市民憲章(案)に関する意見

対象者 市内在住の人

提出方法 応募用紙(様式は問いません)に氏名、住所、性別、年齢、連絡先を明記し、生涯学習課(〒377-8501・石原80・☎25000・FAX21332・edu-s@city.shibukawa.gunma.jp)へ郵送、フックス、Eメールまたは直接持参(市役所閉庁日を除く)してください

※応募用紙の様式は問いませんが、生涯学習課、各公民館に参考様式を設置しています。また、市ホームページから印刷できます。

※各公民館でも応募用紙の提出ができます。なお、電話での意見は受け付けません。

公募期限 8月31日(火)

公募結果 提出された意見でより親しまれる市民憲章となるよう検討します。また、意見に対する市の考え方をホームページに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、個別の回答は行いません。

地デジ受信の準備はお済みですか？

今までのテレビ放送(地上アナログ放送)は、平成23年7月に終了し、地上デジタル放送(地デジ)に完全移行します。地デジを視聴するためには、UHFアンテナと、地デジ対応テレビまたは地デジチューナーが必要です。地デジ受信の準備がお済みでない人は、準備をお願いします。

地デジ中継局の開局予定

現在、市内の多くの地域で、前橋中継局(榛名山二ツ岳)から地デジを受信できます。

今後、そのほかの中継局でも、別表のとおり、地デジが放送開始され、市内で地デジを受信できるエリアがさらに広がります。

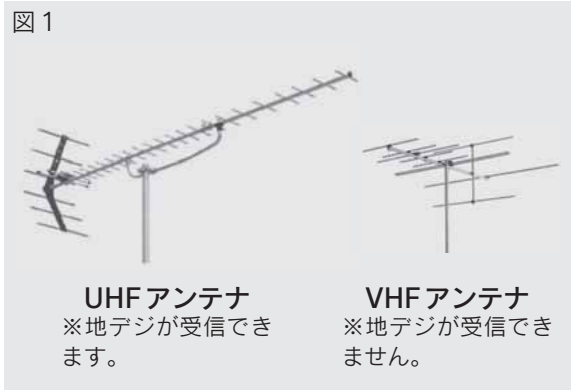
「渋川金井」「行幸田」の中継局から受信している人へ

この2つの中継局では、現在、NHKと群馬テレビのみを中継していますが、地デジ開局に合わせて、新たに東京民放5局の中継も開始します。

このため、図1のように、UHFアンテナとVHFアンテナの両方を立て、テレビを視聴している人は、地デジ中継局の開局後、UHFアンテナだけですべての地デジ放送を視聴できるようになります。

なお、地デジを視聴するためには地デジ対応テレビまたは地デジチューナーが必要です。※東京民放5局=日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日、テレビ東京。

図1



地デジの相談は「デジサポ群馬」へ

地デジの受信不良などの相談や、高齢者向けの地デジ訪問説明の申込受付などは、デジサポ群馬地域相談窓口(☎027-202-1100)へ。

受付時間 午前9時～午後9時(土・日曜日、祝日は午後6時まで)

悪質商法、詐欺にご注意！

公的機関などをかたった、疑わしい機器の販売や工事の勧誘などの悪質商法が発生しています。怪しいと思ったら、渋川警察署(☎☎0110)、市消費生活センター(☎☎2325)に相談してください。

別表 今後の地上デジタル放送の開始予定

中継局名	地デジ放送開始時期	主な放送エリア
子持伊熊(赤城町津久田)	平成22年12月ごろ	上白井の一部、津久田の一部
渋川金井(金井)		金井の一部
行幸田(北橋町真壁)		有馬の一部、行幸田の一部、石原の一部

※ () 内は、中継局の設置場所です。

生活保護世帯などへ地デジ放送用の簡易チューナーを給付します

対象世帯 ①、②のいずれかに該当する、NHK受信料全額免除世帯 ①生活保護世帯 ②市民税非課税の障害者世帯 ※既に地デジ放送を見ている世帯は、支援を受けられません。

支援内容 簡易チューナー1台を無償給付およびアンテナ改修が必要な場合の無償改修

申込方法 印鑑、障害のある人は身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持参し

て社会福祉課または各総合支所市民福祉課へ

申込期限 12月28日(火)

その他 申込には、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。支援は現物給付なので、ご自身で購入したチューナー、アンテナなどの費用の精算はできません

詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センター(☎0570-03-3840)へ。

少年の主張 渋川市大会

最優秀賞に
阿部さん 牧さん 三原さん
市の代表として中部地区大会へ



写真左から三原麻実子さん、牧芽来美さん、阿部瑞生さん

「少年の主張」渋川市大会が7月2日、金島ふれあいセンターで開かれ、市内10中学校の代表が出演し、熱弁を振りました。

その結果、阿部瑞生さん(北橋中3年)、牧芽来美さん(子持中2年)、三原麻実子さん(渋川中3年)の3人が最優秀賞に輝き、8月7日(土)に開催される中部地区大会へ出場します。

なお、優秀賞の入賞者は次のとおりです。
(敬称略・発表順)

【優秀賞】

樋口慎太郎(子持中3年)、高橋由衣(渋川中2年)、岩田優里(古巻中3年)、佐藤絵里奈(小野上中3年)、野口順美(古巻中3年)、古谷敏宣(北橋中1年)、長岡英里子(赤城南中3年)、飯野冬弥(渋川北中1年)、塩野谷はるか(渋川北中2年)、遠藤里緒(金島中2年)、狩野航輝(赤城北中3年)、田中凌(伊香保中3年)
(生涯学習課)

消防協会 渋川支部 ポンプ操法競技会の結果



見事優勝を果たした第2分団

優勝は第2分団(渋川地区)2連覇を達成!

広域圏内の代表9チームが熱戦

渋川広域圏(本市、吉岡町、榛東村)の各消防団の代表9チームによる、「消防協会 渋川支部 ポンプ操法競技会」が6月27日、

県消防学校(前橋市田口町)で開催されました。

本市からは、第2分団(渋川地区)、第5分団(同地区)、第11分団(同地区)、第13分団(伊香保地区)、第17分団(小野上地区)、第25分団(赤城地区)の6チームが出場しました。

競技の結果は、日ごろの絶え間ない努力により、第2分団が見事、昨年に引き続き優勝を収めました。また、優秀な選手に与えられる番員賞には、中田将司さん(第13分団・1番員)、堀込俊介さん(第2分団・3番

員)、田村久夫さん(第17分団・4番員)が受賞しました。

なお、今回の競技会で、優勝を収めた第2分団は、8月21日(土)に県消防学校で開催される、第20回県消防ポンプ操法競技大会(隔年開催)に渋川広域圏の代表として出場します。

消防団員・ラッパ隊員を募集しています

地域の人を災害から守る消防団員を募集しています。また、消防団の式典などでラッパ吹奏を行うラッパ隊員も併せて募集中です。経験や性別は問いません。18歳以上で興味のある人は、行政課(☎2112)へお問い合わせください。

国民年金保険料の前納制度

6カ月分を一括納付で最大1,030円割引に

国民年金には、1年分または6カ月分の保険料をまとめて納める「前納制度」があります。この制度には、現金で一括納付する「現金前納」と口座振替による「口座振替前納」があり、毎月保険料を納めた場合と比べて割引になります。

下期分(10月〜平成23年3月)の保険料について前納を希望する人は、期限までに手続きしてください。

〈現金前納〉

割引額 740円(6カ月分)

手続方法 「国民年金保険料納付案内書」に付いている

下期分の前納用の納付書で

期限までにまとめて納付

納付期限 11月1日(月)

〈口座振替前納〉

割引額 1,030円(6

カ月分)

手続方法 預貯金通帳、通

帳届出印および年金手帳な

ど基礎年金番号が分かるも

のを持参し、金融機関また

は渋川年金事務所へ

しぶかわ出前講座のご案内

講座「賢い消費者になるために」

不必要なリフォーム工事の押し付けや高額な健康食品の売り付けなど、悪質商法の被害は後を絶ちません。また、その手口は以前にも増して巧妙なものとなっています。特に高齢者が被害に遭うことが多いため注意が必要です。

そこで、市消費生活センターでは、しぶかわ出前講座メニューの一つとして「賢い消費者になるために」と題した講座を随時行っています。

講座内容や所容時間は、要望に合わせるほか、高齢者向けの内容とすることもできます。

地域の団体やグループなど、おおむね10人以上の団体で申し込んでください。

詳しくは、市消費生活センター(☎22325)または生涯学習課(☎22500)へ。



「市内日帰り温泉」

市民特別無料招待券を配布

市では、皆さんの健康増進のため、市内日帰り温泉の市民特別無料招待券を進呈します。無料招待券を印刷したチラシをこの広報紙(8月1日号)に差し込んでお届けしています。利用できる施設はチラシで確認してください。

有効期限 10月31日(日)

問い合わせ先 観光課(☎22873)

伊香保温泉まちの駅の利用案内



伊香保温泉まちの駅

伊香保温泉まちの駅・ふるさと交流館は、伊香保温泉を訪れた観光客に観光案内を行うほか、伊香保ロープウェイ不如帰駅として、多くの利用者が訪れる施設です。

同館の3階には、「ときわホール」という貸し切りで利用できるスペースがあり、各種団体の作品展示や会議などで利用されています。有料の催しや物品販売を目的としたもの以外は、無料で利用することができます。

開館時間 午前9時～午後7時
(10月～3月は午後6時まで・年中無休)

個人・グループで作品展示や会議などに「ご利用ください」

3階の貸し切りスペース「ときわホール」

申込方法 申請用紙(伊香保総合支所にあります)に必要な事項を記入し、利用開始日の3カ月前から7日前までに伊香保総合支所へ持参

※連続して3カ月を超えたり、定期的な曜日や日時を指定したりする利用はできません。

※申請用紙は、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)から印刷することができます。

詳しくは、伊香保総合支所経済建設課(☎23155)へ。

手続期限 8月31日(火)

※保険料を前納した人が、前納期間中に、厚生年金に加入するなど、国民年金保険料を納める必要がなくなった場合には、それ以降の期間の保険料は還付されます。

その他 口座振替で毎月保険料を支払う「早割」制度もあります。これは、口座振替の指定日を通常の納付期限より1カ月早めることで、月額保険料が50円割引になります。申請方法は、口座振替前納と同じです

詳しくは、渋川年金事務所(☎21607)または保険年金課(☎22429)へ。

日ごろの練習の成果を試そう！／18種目を紹介

陸 上

と き 9月5日(日)
と ころ 総合公園陸上競技場
競技種目 ▷男子の部＝中学生(100m、1,500m、走り幅跳び)、29歳以下(200m、1,500m、走り高跳び、砲丸投げ)、30歳代(100m、1,500m、走り幅跳び)、40歳代(100m、1,500m)、30・40歳代共通(砲丸投げ)、50歳以上(砲丸投げ)、共通(4×100mリレー)
 ▷女子の部＝中学生(100m、800m、走り幅跳び)、29歳以下(200m、走り高跳び、砲丸投げ)、30歳代(100m、砲丸投げ)、高校生以上(1,500m)、共通(4×100mリレー)
参加料 無料
その他 各地区(支部)代表選手により大会を実施するため、一般募集はしません



ソフトテニス

と き 9月5日(日)
と ころ 総合公園庭球場
競技種目 一般男子(30歳未満の部、30歳代の部、40歳代の部、50歳以上の部)、一般女子(年齢制限なし)
 ※年齢より下のクラスに出場するのは可。
参加料 無料
申込先 伊藤達也さん宅(☎252927)
申込期限 8月27日(金)

剣 道

と き 9月19日(日)
と ころ 総合公園体育館
競技種目 小学生・中学生・高校生・一般の学年・段位別、男女別による個人戦
参加料 一人500円
申込先 中澤武さん宅(☎236259)
申込期限 8月20日(金)

バドミントン

と き 9月20日(祝)
と ころ 子持社会体育館
競技種目 男子ダブルス(合計年齢別／①79歳以下 ②80歳以上99歳以下 ③100歳以上)、女子ダブルス(男子の①～③と同じ)、混合ダブルス(男女ともに単独で申し込む。当日抽選によりペアを決定し、合計年齢別にブロックを分けて対戦)
参加料 一人1種目500円
申込先 今井謙二さん宅(☎090-4007-2276)
申込期限 8月31日(火)

柔 道

と き 10月24日(日)
と ころ 市武道館
競技種目 幼年・小学生・中学生・高校生の学年別、男女別による個人戦(トーナメントまたはリーグ戦)
参加料 一人300円
申込先 青木計夫さん宅(☎233330)
申込期限 9月10日(金)



マレットゴルフ

と き 9月15日(水)
と ころ 敷島緑地公園マレットゴルフ場
競技種目 個人戦
参加料 一人300円
申込先 赤城公民館(☎562214)
申込期限 9月3日(金)

ラグビーフットボール

と き 12月5日(日)
と ころ 坂東橋緑地公園第2広場
競技種目 小学生の部
参加料 無料
申込先 加藤順一さん宅(☎240790)
申込期限 11月12日(金)

少林寺拳法

と き 10月31日(日)
と ころ 市武道館
競技種目 組演武、単独演武
参加料 一人1,000円
申込先 村上尚さん宅(☎23434)
申込期限 8月31日(火)

市民スポーツ祭

秋季総合大会参加者募集



市では、第5回市民スポーツ祭秋季総合大会の参加者を募集します。皆さんの参加をお待ちしています。

詳しくは、各種目の申込先に問い合わせてください。(体育課)

弓道

と き 9月26日(日)
と ころ 市武道館弓道場
競技種目 近的競技(ジュニア、高校、有段、称号の各部)
参加料 一人1,000円
申込先 浦野礼三さん宅(☎220928)
申込期限 9月11日(土)

グラウンドゴルフ

と き 9月2日(木) ※予備日3日(金)。
と ころ 坂東橋緑地公園自由広場
競技種目 個人戦
参加料 一人300円
申込先 儘田義郎さん宅(☎234731)
申込期限 8月15日(日)

バスケットボール

と き 8月29日(日)
と ころ 子持社会体育館
競技種目 一般・高校男子の部・女子の部
参加料 1チーム2,000円
申込先 都丸高宏さん宅(☎238829)
申込期限 8月20日(金)(メンバー表を添えて)

サッカー

と き 10月31日(日)~11月28日(日)
と ころ 総合公園陸上競技場ほか
競技種目 一般の部(高校生以上)
参加料 1チーム10,000円(登録チームは無料)
申込先 酒井雅典さん宅(☎090-4595-7778)
申込期限 8月31日(火)

バレーボール

と き 9月5日(日)
と ころ 総合公園体育館
競技種目 一般男子・女子の部(高校生は不可)
参加料 1チーム3,000円
申込先 茂木十一さん宅(☎234189)
申込期限 8月25日(水)

銃剣道

と き 9月12日(日)
と ころ 赤城スポーツセンター
競技種目 団体戦・個人戦
参加料 無料
申込先 須田猛さん宅(☎662904)
申込期限 8月31日(火)

ソフトボール

と き 9月5日(日)、12日(日)
と ころ 坂東緑地公園ソフトボール場
競技種目 市内在住・在勤の一般男子の部
参加料 1チーム5,000円
申込先 山内崇仁さん宅(☎302317)
申込期限 8月16日(月)

卓球

と き 10月31日(日)
と ころ 総合公園体育館
競技種目 一般男子、男子セミシニア・シニア・ベテラン、オールドベテラン男女、一般女子、家庭婦人、中学生男女、小学6年生男女、小学5年生以下、新卓球(初心者40歳以上男女)
参加料 小・中学生以外=500円、中学生=300円、小学生=200円(一人1種目の料金)
申込先 村田隆さん宅(☎24533)
申込期限 10月22日(金)

空手道

と き 10月9日(土)
と ころ 市武道館
競技種目 一般(男子・女子組手の部、形の部)、中学生(組手の部、形の部)、小学生(組手の部、形の部)
※小学生は団体戦とする。
参加料 1種目1,000円
申込先 水沢淳さん宅(☎232436)
申込期限 9月10日(金)

体操

と き 10月2日(土)
と ころ 総合公園体育館
競技種目 小・中学生男子(床、とび箱、鉄棒)、小・中学生女子(とび箱、平均台、床)
参加料 無料
申込先 狩野実さん宅(☎231201)
申込期限 当日の朝まで(小学生は体操教室で受付)

CO₂の排出量を減らす生活様式を

「チャレンジ25キャンペーン」は、地球と日本の環境を守り、未来の子どもたちに引き継ぐために、政府が推進する国民的運動です。

今回は、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らすための取り組み「6つのチャレンジ」のうち、チャレンジ3からチャレンジ6のアクション16から25について紹介します。



アクション16 渋川南小学校の屋根に設置されている太陽光パネル

チャレンジ3
自然を利用した
エネルギーを選択しよう

アクション16 太陽光発電を
設置しよう

アクション17 太陽熱温水器
を設置しよう

チャレンジ4
ビル・住宅のエコ化を
選択しよう

アクション18 最新の省エネ
基準を満たす断熱材やエコガ
ラス（複層ガラス）を取り入れ
よう

アクション19 コージェネレ
ーション（燃料を使って発電
し、その時に出る排熱を冷暖
房や給湯・蒸気などに有効利
用する省エネ効果の高いシス

守り育て未来につなぐ 私たちの環境 17

テム）設備などの最新技術を
取り入れよう

チャレンジ5
CO₂削減につながる
取り組みを応援しよう

アクション20 カーボン・オ
フセット（自分の温室効果ガ
ス排出量のうち、どうしても
削減できない量の全部または
一部を、ほかの場所での排出
削減・吸収量で埋め合わせす
ること）商品や木材利用製品
を選択しよう

アクション21 カーボン・フ
ットプリント（商品やサービ
スが作られてから捨てられる
までの過程で排出された温室
効果ガスの量をCO₂量に換
算して表示したもの）やフー
ド・マイレージ（食料の輸入
にかかる環境負荷を数値化し
たもの）の小さい商品を選
択しよう

アクション22 地産地消の商
品を選択しよう

チャレンジ6
地域で取り組む温暖化
防止活動に参加しよう

アクション23 カーシェアアリ
ング（自動車を複数の個人や
会社などで共有し、利用する

仕組み）やレンタサイクル（貸し
自転車）を積極的に利用しよう
アクション24 パーク&ライ
ド（駅までは車を使い、そこ
からは鉄道やバスなど公共交
通機関に乗り換えること）で
公共交通機関を利用しよう



トイレットペーパーの交換が大盛況の環境まつり

今回紹介した取り組みは、「広報しぶかわ」7月1日号で紹介したチャレンジ1、2の各アクションに比べて、導入が難しいものが多くあると思います。けれども、みんなができることから取り組んでいくことで、大きな効果につながっていきます。身近に取り組むことから、積極的に取り組ましましょう。（環境課）

中心市街地

まちづくりかわら版

第14回

昨年10月、渋川ネイブルスクエアで、まちなかセンター市場のオープンに合わせて、「まちなか交流広場竣工記念イベント」が開催されました。当日は、まちづくり市民サポーターによる商品や地元料理の販売、武者行列、昔の遊び体験などの催しが行われ、たまごパックの10円販売に長蛇の列ができるなど、中心市街地は1日中大にぎわいでした。



「まちなか交流広場竣工1周年記念イベント」を行います

まちなかセンター市場は、10月で1周年を迎えます。7月1日からは定休日をなくし、午前10時から午後7時まで毎日営業しています。また、四ツ角交差点付近の工事が進み、新しい中心市街地の姿が徐々に見えてきました。

中心市街地が元気になるには、多くの人交流し、集える場所や楽しい企画が必要です。そこで、まちづくり市民サポーターでは、1周

年記念のイベントを企画しています。実施日は9月26日(日)の予定です。昨年よりも楽しいイベントになるようイベント内容を検討しています。

中心市街地を盛り上げていくため、まちなかセンター市場や渋川ネイブルスクエアで実施するイベントなどに、ぜひ、お出掛けください。

(商工振興課)

隔月連載

隔月連載

知っておきたい「認知症」

■相手を尊重し認めましょう

認知症の高齢者は、自分が認知症であることを自覚できずに、しっかりしていると思いついて入っていることが多いようです。そのため、ほかの人から行動を制限されたり、子ども扱いされたりすると、プライドを傷つけられたと感じます。

介護者は、認知症の人が間違っ

たことをし、否定したり訂正したりするのではなく、相手の気持ちを受け入れていくことが大切です。

認知症の人は、一人の個性ある人間として尊重され、認められ、褒められることで、自信が回復し、やる気が引き出されて、残っている能力を維持していくことができるようになります。

認知症介護のポイント／相手を尊重し一人で抱えない

■介護を一人で抱え込まない

だれでも疲れると心にゆとりがもてなくなります。そして、相手に対して優しい気持ちで接することができなくなります。介護の負担を一人で抱え込まないで、気軽に相談や協力をお願いできる態勢をつくりましょう。

■認知症高齢者の相談に応じています

認知症状の対応で悩みや困りごとがあると

きは、次の地域包括支援センターへ、気軽に相談してください。

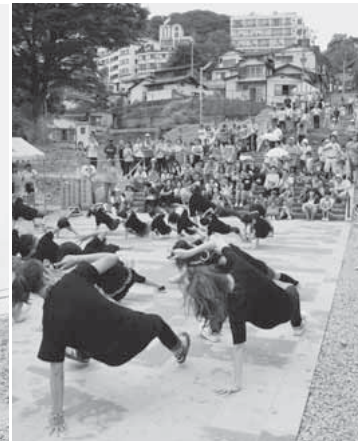
▷渋川・伊香保地区＝地域包括支援センター(本庁舎内・☎22179)

▷小野上・子持地区＝北部地域包括支援センター(子持総合支所内・☎5445)

▷赤城・北橘地区＝東部地域包括支援センター(赤城総合支所内・☎206002)

シリーズ
第3話

伊香保温泉石段街で「石段延伸記念行事」開催
 新しくなったシンボル「石段」の完成を祝う



7月4日、伊香保の石段街で「石段延伸記念行事」が行われました。完成した新しい石段を舞台にして、地元の小・中学生や伊香保祭囃子保存会などが演奏や演技を披露。そのほか、神輿の石段巡行が、石段最上段の神社から新設の最下段まで、若連を中心に行われ、石段を勇ましく進む神輿に、観客から大きな歓声が上がっていました。

延伸石段の渡り初めをする御輿(左) 踊り場を舞台にヒップホップダンス(右上) 祭囃子が石段に響く(右下)

小野上体験実習館で「子ども陶芸教室」
 素敵な花瓶の焼き上がりに期待に胸を膨らませ

小野上公民館で小学生を対象に開催している「子ども陶芸教室」。今年度3回目となった7月18日は、花瓶作りに挑戦。参加した児童16人は、粘土をたたいたり伸ばしたり、同じ厚さにするのに苦戦して、額に汗を流しながら花瓶を作成。仕上げには、自分の名前や思い思いの模様を付け、気分は若手の陶芸作家のようでした。



同じ厚さに粘土を伸ばします

市美術館のワークショップで子どもが絵画を立体作品に
背景から山や木、動物が飛び出しているおもしろ作品



7月10日と17日に、市美術館で子ども対象のワークショップ「絵が飛び出てくる！飛び出せあーと。」が開催されました。子どもたちは、絵画に描かれた波や富士山などを立体的に作り、背景から飛び出して見える作品作りに挑戦。完成した47点の力作は、8月15日まで同館で行われる「こどもとあーと展2010」で展示されます。

本物の絵を手本にして背景となる絵を描きます(左) 山などの立体部分は紙粘土や新聞紙などで作成(右)

赤城公民館で赤城歴史資料館夏季企画展の関連講座
古墳造りと石材の入手場所で分かる古代人の地域交流

赤城歴史資料館で9月26日まで開催している企画展「四角い形の古墳のはなし」。その関連行事として、7月17日に「古墳講座」が行われました。講座は「群馬の古墳発掘最前線－藤岡市原古墳を通してみた古墳の石材」と題し、講師の徳江秀夫さん(県埋蔵文化財調査事業団)が、古墳造りに使われた石材の入手地域から、古代人の交流の様子を解説しました。



古墳発掘の状況などを熱心に聴く参加者



澁川山車まつり

8月13日(金)宵祭り

14日(土)・15日(日)

荘厳な19台の山車巡行と 伝統をつなぐお囃子の競演

江戸時代からの伝統を誇る「澁川山車まつり」が、8月13日(金)～15日(日)の3日間行われます。見事な彫刻と色鮮やかな綱帳（どんちやう）で飾られた山車が、笛や太鼓の音を響かせながら練り歩く様子は必見です。ぜひ、お出掛けください。

■山車の巡行は2日間

山車の巡行は、14日(土)と15日(日)の2日間行われます。13日(金)には、宵祭りが行われます。

■14日(土)は圧巻の八幡坂上り

14日(土)は、午前10時から各町内の山車が自町内まわりを実施します。午後4時、すべての山車が裏宿交差点に集結。獅子舞（ししまい）の先導(川島獅子舞保存会の協力により今回復活)で、国土交通省交差点に向かい、その後、八幡坂上り巡行を行います。

■15日(日)山車が集結し合同巡行

15日(日)は、午前10時から各町内の山車が自町内まわりを実施。午後2時、今回復活した八坂神社からの御輿（みこし）渡御（とぎよ）が始まり、ネイブルスクエア西にすべての山車が集結します。その後、午後4時から7時まで、まちなか曳き廻しが行われ、四ツ角や新町五差路周辺での合同巡行が披露されます。

■交通規制は両日午前10時～午後10時

山車パレードの実施に伴い、14日(土)、15日(日)の2日間、市街地が大幅に交通規制されます。ご迷惑をお掛けしますが、誘導員などの指示に従い通行してください。

※13日(金)は交通規制されません。

■澁川駅と伊香保温泉から無料シャトルバス

14日(土)、15日(日)の2日間、澁川駅と伊香保温泉から祭り会場付近まで、無料のシャトルバスを運行します。どうぞ、ご利用ください。

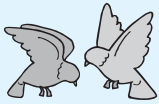
シャトルバス発着時間		JR澁川駅発着時間
伊香保温泉 13:00発	→	14:00着
伊香保温泉 14:00発	→	15:00着
伊香保温泉 15:00発	→	16:00着
伊香保温泉 16:00発	→	17:00着
伊香保温泉 17:00発	→	18:00着
伊香保温泉 18:00発	→	19:00着
澁川駅 14:00着	←	13:00発
澁川駅 15:00着	←	14:00発
澁川駅 16:00着	←	15:00発
澁川駅 17:00着	←	16:00発
澁川駅 18:00着	←	17:00発
澁川駅 19:00着	←	18:00発
澁川駅 20:00着	←	19:00発
澁川駅 21:00着	←	20:00発
澁川駅 22:00着	←	21:00発

■山車まつりのチラシをご覧ください

詳しい交通規制の内容や臨時駐車場の位置、シャトルバスの時刻表などについては、この広報紙と同時に配布した「平成22年度澁川山車まつり」のチラシをご覧ください。

問い合わせは、澁川山車まつり実行委員会事務局(市観光課内・☎②2873)へ。

平和を願って



今から65年前、昭和20年8月6日午前8時15分広島に、8月9日午前11時2分長崎に原爆が投下されました。

原爆で亡くなられた大勢の人々のめい福を祈り、世界の平和を願いましょう。

また、世界唯一の被爆国として、平和の大切さ、尊さを再認識するとともに、戦争を知らない世代へ二度と悲劇を繰り返すことのないよう、命の大切さなどをさまざまな形で語り継いでいきましょう。
(企画課)

お知らせ

子持ふれあひ祭り

子持総合支所経済建設課

☎②41211



昨年のイベントの一つです

ふるさとへの奉仕とふるさとの環境をテーマに今年で33回目を迎える子持ふるさと祭りを開催します。
とき 8月28日(土)午前10時～午後8時

募集

赤城歴史資料館古墳講座

赤城歴史資料館 ☎⑧9967

〈第2回・講演会〉

とき 8月28日(土)午後2時～4時

ところ 赤城公民館2階講堂

内容 東アジアの積石塚一方墳と東町古墳―

講師 杉山秀宏さん(県埋蔵文化財調査事業団)

定員 60人(先着順)

参加料 無料

ところ 子持ふれあひ公園

内容 フリーマーケットやゲーム大会、花火大会、牛乳パックのリサイクル運動など

※花火の打ち上げは、午後7時30分から。

問い合わせ先 市子持商工会

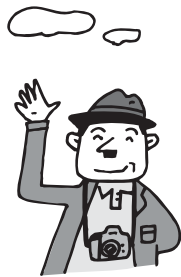
☎②8845

借上賃貸住宅入居者募集

建築住宅課 ☎②2072

借上賃貸住宅の入居者を募集しています。

借上賃貸住宅は、中心市街地の活性化と定住化を図るため、民間の賃貸住宅を市が借



申込方法 電話か直接赤城歴史資料館へ

※申込状況に応じて、当日参加も受け付けます。

申込期限 8月25日(水)

〈第3回・史跡見学会〉

とき 9月11日(土)午前8時30分～午後4時(小雨決行)

交通手段 市マイクロバス

内容 積石塚古墳群「長野市史跡大室古墳群見学会」

講師 風間栄一さん(長野市教育委員会)

定員 38人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込方法 電話か直接赤城歴史資料館へ

申込期間 8月17日(火)～22日(日)

福祉

渋川老人福祉センター

からのお知らせ

渋川老人福祉センター

☎②1765

〈ふれあい浴場〉

とき 8月22日(日)

内容 渋川老人福祉センター内浴場の無料開放(市民のみ)

〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅発、9時50分スカイテルメ渋川、10時15分渋川老人福祉センター着。帰りは午後2時センター発

〈健康相談〉

とき 8月12日(木)午後1時30分

ところ 渋川老人福祉センター

医師 塚越秀男さん(渋川市御蔭)

〈9月の休館日〉

6日(月)、13日(月)、21日(火)、22日(水)、24日(金)、27日(月)

**聴覚障害者の教養講座
「ストレッツ体操」**

社会福祉課 ☎22359

FAX 22327

とき 8月22日(日)午後1時～3時

ところ 沢川ほっとプラザ2階多目的室

内容 日ごろの運動不足を解消するためのストレッツ体操を行います

講師 平井俊輔さん(柔道整復師)

対象者 市内在住の中学生以上で聴覚に障害のある人

※障害のない人も参加できます。

参加料 無料

持参するもの 運動のできる服装

参加方法 当日会場へ

スポーツ

市民家庭スポーツの日

体育課 ☎22104

8月の市民家庭スポーツの日(毎月第2日曜日)は、総合公園体育館を無料開放します。

とき 8月8日(日)午前10時～午後4時

緑の募金
ご協力ありがとうございました

4月1日から実施した「緑の募金活動」に149万5,511円の善意が寄せられました。

この募金は、森林整備や緑化推進など、地球温暖化防止のためのさまざまな事業に充てられます。

本市においても公共施設の緑化をはじめ、各地区で開催している苗木配布会用の苗木や、緑の少年団の育成などに緑の募金が充てられています。

ご協力ありがとうございました。

(都市計画課)

※当日は、体育指導委員2人が利用者の要望により、指導や助言を行います。

図書館

萌えの子おはなし会

市立図書館 ☎220644



とき 8月21日(土)午後2時

ところ 1階こども文庫

内容 ▽絵本「ねずみのすもう」「つばめたちのきせつビジュアールとフルール」 ▽紙芝居「おひやくししょうとめうし」

入場料 無料

「史跡めぐり」参加者募集

市立図書館 ☎220644

とき 9月10日(金)8時30分出

発(午後5時帰着予定)

集合場所 市役所本庁舎駐車

場

交通手段 市マイクローバス

内容 長野県千曲市地方の史跡(姨捨山・長楽寺など)や東御市地方の史跡(海野宿)を見学します

講師 野口求さん(市郷土史研究会会員)

定員 25人(超えた場合は抽選)

参加料 3,000円(昼食代)

資料館入館料、保険料など

8月31日(火)までに窓口へ

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 8月5日(木)～10日

(火)午前9時～午後5時

本紙で有料広告募集中

市内約3万1,000世帯に配布されます

規格・掲載料(1回) ▷ A区画(縦4.9cm×横8.7cm) = 1万5,000円 ▷ B区画(縦4.9cm×横17.7cm) = 3万円

掲載期間 広報紙の各号1回(複数回の掲載可)

申請期限 掲載を希望する号の発行日40日前

問い合わせ先 広報情報課(☎22320)

広告募集中

【広告】

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155 赤城総合支所 ☎56-2211
 小野上総合支所 ☎59-2111 北橋総合支所 ☎52-2111
 子持総合支所 ☎24-1211

参加者を募集

10月22日に開催の
市民ふれあい議会

広報情報課(☎2320)

皆さんから市政への意見や要望をお聴きする「市民ふれあい議会」の参加者を募集します。この議会は、市民20人(公募5人、自治会の推薦15人)の質問に、市長、副市長、教育長、各部長・総合支所長が答弁します。

とき 10月22日(金)午前10時～午後3時

※事前打ち合わせを10月13日(水)午前10時から行います。

ところ 北橋総合支所2階(旧北橋村議会議場)

応募資格 市内在住の20歳以上で、これまで「市民ふれあい議会」に参加したことがない人

定員 5人(超えた場合は選考)

応募方法 用紙(様式は問いません)に住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号と質問(題名、要旨)を明記し、郵送またはファックスで広報情報課(〒377-8501・石原80・FAX☎6541)へ

応募期限 8月20日(金)(必着)

その他 当日は傍聴することができます。傍聴を希望する人は、直接会場へ

市立図書館 ☎20644
とき 9月16日(木)午前9時出発(午後5時帰着予定)
集合場所 市役所本庁舎駐車場
交通手段 市マイクローバス
内容 前橋市や高崎市の文学館(前橋文学館・県立土屋文明記念文学館など)や萩原朔太郎の詩碑、生家跡を見学します
 ※9月4日(土)に参加者の事前勉強会を予定しています。
講師 小林教人さん(前橋文学館学芸員)
定員 25人(超えた場合は抽選)
参加料 2,000円(昼食代、入館料、保険料など・9月4日(土)までに窓口へ)
申込方法 電話か窓口へ

「文学散歩」参加者募集

申込期間 8月5日(木)～10日(火)午前9時～午後5時

公民館

手作りパンレシピ
シリーズ1

洪川東部公民館 ☎4321
とき 9月1日(水)午前10時～午後0時30分
ところ 洪川東部公民館(中央公民館内)
内容 イタリアの平たいパン「フオカッチャ」を作ります
講師 グループエビの皆さん
定員 20人(超えた場合は抽選)
参加料 800円(材料費・8月24日(火)までに窓口へ)
持参するもの エプロン、三角きん、ふきん
申込方法 電話か窓口へ

申込期間 8月17日(火)～19日(木)午前8時30分～午後5時

そば打ち体験

洪川東部公民館 ☎4321
とき 8月23日(月)午前9時30分～午後0時30分
ところ 洪川東部公民館(中央公民館内)
内容 手打ちそばの作り方の講習を行います
講師 中野八重子さん(中村)
定員 16人(超えた場合は抽選)
参加料 700円(材料費・8月17日(火)までに窓口へ)
持参するもの エプロン、三角きん、ふきん
申込方法 電話か窓口へ
申込期間 8月10日(火)～12日(木)午前8時30分～午後5時

個人事業者の消費税および地方消費税の中間申告と納付をお忘れなく!

個人事業者で、平成21年分の確定消費税額(地方消費税は含みません)が48万円を超える人は、消費税および地方消費税の中間申告と納付が必要です。

「平成21年分の確定消費税額」とは、平成21年分の、確定申告などで確定した消費税の年税額です。

中間申告と納付の回数や期限は、この金額によって異なりますので注意してください。

平成21年分の確定消費税額が48万円を超え400万円以下の人は、8月31日(火)までに中間申告および納付をしてください。振替納税の振替日は、9月28日(火)です。

※納付が期限に遅れると、期限の翌日から延滞税がかかる場合がありますのでご注意ください。

詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)で確認してください。

問い合わせ先 高崎税務署(☎027-322-4711)

♠ 紹介します♥
元気笑顔

写真募集中

2歳未満(受付時点)の子どもさんの写真を募集します(掲載は1人1回のみ)。子どもさんの氏名(ふりがな)、性別、住所、生年月日、保護者の住所、氏名、電話番号を明記し、子どもさんの写真を添えて、広報情報課(〒377-8501・石原80)へ。
※このコーナーは市ホームページには掲載しません。

コサージュ

渋川東部公民館 ☎ 4321



本物の花の繊細さが楽しめます

とき 8月31日(火)午後1時30分〜3時30分
ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)
内容 プリザーブドフラワー(生花を特殊加工したものを)を使い、フォーマルな装いにも使えるコサージュを作ります
講師 板倉みゆきさん(金井)

定員 16人(超えた場合は抽選)
参加料 1,800円(材料費)

・8月24日(火)までに窓口へ)

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 8月17日(火)〜19日(木)午前8時30分〜午後5時

団塊世代のための
男の料理教室

中央公民館 ☎ 4321

料理は苦手という男性でもおいしい家庭料理ができます。家族のために腕を磨いてみませんか。

とき 8月24日(火)、27日(金)午前10時〜午後0時30分(同じ内容)を2回行います。都合の良い日に参加してください)

ところ 中央公民館

内容 カジキマグロの照り焼き、玉ネギのサツと煮、青菜

のおひたしを作ります
講師 羽鳥洋子さん(金井)

対象者 50歳以上の男性
定員 各日15人(超えた場合は抽選)

参加料 600円(材料費)

8月19日(木)までに窓口へ)

持参するもの エプロン、三角きん、ふきん

申込方法 電話か窓口へ
申込期間 8月11日(水)〜13日(金)午前8時30分〜午後5時

手作りガラスアート

渋川公民館 ☎ 0999

とき 8月26日(木)午前10時〜正午

ところ 渋川公民館(第二庁舎)

内容 鳥の模様のガラスの器を2個セットでステンドグラス

又風に作ります
講師 神山尚子さん(高崎市)

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 1,200円(材料費)

・8月23日(月)までに窓口へ)

持参するもの 油性サインペン・筆記用具

申込方法 電話か窓口へ
申込期間 8月11日(水)〜13日(金)午前8時30分〜午後5時(13日(金)は正午まで)



青い小鳥の透明感が涼しい器です

募集 放送大学10月入学生

放送大学は、テレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したいなど、さまざまな目的で幅広い世代の人が学んでいます。

- **申込期限** 8月31日(火)
- **資料請求・問い合わせ先** 放送大学群馬学習センター(☎027-230-1085) または放送大学ホームページ (<http://www.ouj.ac.jp>)

募集 食農体験〜大根の栽培と加工体験をしませんか？

渋川地区農村生活アドバイザーの会では生産者と消費者の交流を図るため、農産加工に興味のある消費者を募集します。

- **とき** 9月4日(土)、18日(土)、11月上旬(予定)
- **ところ** 五輪平(有馬)
- **内容** 大根の種まき、間引き、収穫・漬物加工
- **対象者** 市内在住の人
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 1,000円
- **申込方法** 電話で渋川地区

農業指導センター担い手支援係(☎③1321)へ

募集 「農と食のふれあい講座」後期受講生

野菜、庭木、農産加工などについての公開講座を開催します。講座内容、申込方法など詳しくは県立農林大学校へ問い合わせいただくか、ホームページ (<http://www.gunma-af.ac.jp>) をご覧ください。

- **対象者** 県内在住の人
- **受講料** 無料(教材費などは実費負担)
- **申込期限** 8月31日(火)
- **問い合わせ先** 県立農林大学校研修部(☎027-1371-3841)

催し 「下水道の日」関連事業 『下水道ってなあに?』

県下水道総合事務所では、水質浄化センターの施設見学会を行います。

- **とき** 8月19日(木)、20日(金) 午前10時および午後2時の2回(各回1時間30分程度)
- **ところ** 県央水質浄化センター(玉村町)、桐生水質浄化センター(桐生市)など
- **内容** 水がきれいになる様子を

- 職員が案内・解説します
- **対象者** 一般の人 ※小学生以下は保護者の付き添いが必要です。
- **参加方法** 当日直接会場へ
- **その他** 参加者には記念品があります
- **問い合わせ先** 県下水道総合事務所(☎0270-16517557)

募集 平成22年ゆうあいフェスティバル水泳記録会参加者

- **とき** 9月5日(日)午前9時30分〜午後3時
- **ところ** 県立ゆうあいピック記念温水プール
- **参加料** 無料
- **申込・問い合わせ先** 県立ゆうあいピック記念温水プール(☎⑤3033)へ
- **申込期限** 8月22日(日)

エネルギーを「上手に選んで」「上手に使う」。
そんな効率的でムリのない省エネで、地球にも家計にもやさしい生活を心がけてみませんか。

冷蔵庫の開け閉めは、できるだけ短く少なく。
(冷蔵庫の開閉時間と回数を半分にした場合)
1年間で約1,670円おトク
1年間で約25kgのCO₂を削減
(東京電力調べ)



第48回渋川広域圏内発明くふう展作品募集

- **作品の条件** ▷児童生徒の部(小学生〜大学生) = 科学的な態度と思考をもとに、一人または共同(3人以内)で作成したもの ▷一般の部 = ①〜④のいずれか ①特許、実用新案、意匠登録済みまたは出願中のもの ②新製品 ③試作品 ④教育上効果のある創作品 ※各部とも図面のみのは除く。
- **対象者** 渋川広域圏内在住・在勤の人
- **応募方法** 9月6日(月)午前9時〜11時までに市役所第二庁舎1階もみじサロンへ持参(小・中学生は学校単位で持参)

《展示会》

- **とき** 9月7日(火)〜9日(木)午前8時30分〜午後5時
- **ところ** 市役所第二庁舎1階もみじサロン

《弁理士無料発明相談会》

- **とき** 9月8日(水)午後1時〜3時
- **ところ** 市役所第二庁舎205会議室
- **相談員** 中村希望さん(弁理士)
- **申込方法** 電話で発明協会渋川分会事務局(渋川商工会議所内・☎⑤1311)へ
- **申込期限** 9月1日(水) ※申込者を優先しますが、相談会当日も受け付けます。

シニア脳力まんてん教室参加者募集

脳を活性化させて認知症を予防

週1回の教室と毎日10分の家庭学習に参加を

市では、10月から「シニア脳力まんてん教室」を開催します。この教室は、簡単な「読み・書き、計算」を楽しく学習し、脳の健康を保つことで認知症を予防す



読み・書きなどで脳を元気に

るものです。

対象者は、毎週1回の教室参加と毎日10分程度の自宅学習が可能な市内在住の65歳以上の人です。

〈事前説明会〉

この教室の参加者は、必ず事前説明会に参加してください。

とき 9月30日(木)午後1時30分～3時

ところ 渋川ほっとプラザ

〈教室〉

開催日 10月7日(木)～3月24日

男性の健康料理教室

『家族に食べさせたい
オレの手料理』

市食生活改善推進員連絡協議会(食改推)では、男性が家庭で食事を作れるように、調理を楽しむ料理教室を開催します。

とき・ところ・申込期限 下表のとおり

内容 バランスのとれた食事に関する講話と簡単な調理の実習

対象者 市内在住・在勤の男性で調理に関心のある人

定員 各回20人(先着順)

参加料 300円(材料費)

持参するもの エプロン、三角きん、筆記用具

申込方法 電話が直接渋川保健センター(☎21321)または各地区の食生活改善推進員へ

男性の健康料理教室日程

開催日(9月)	時間	ところ	申込期限
8日(水)	(受付は午前9時30分～午後1時 午前9時～9時30分)	渋川ほっとプラザ	8月27日(金)
9日(木)		北橋保健センター	
10日(金)		伊香保保健福祉センター	9月3日(金)
13日(月)		赤城保健センター	
14日(火)		子持保健センター	
14日(火)	小野上保健センター		

(木)の毎週木曜日(12月23日祝)、30日(木)を除く・計23回)

時間 次の①～③のうち、毎回同じ時間に参加してもらいます

① 1時限 午後1時30分～2時

② 2時限 午後2時10分～2時40分

③ 3時限 午後2時50分～3時20分

ところ 渋川ほっとプラザ

定員 26人を超えた場合は抽選

参加料 月額500円(教材費)

申込・問い合わせ先 電話で高齢福祉課(☎22116)へ

申込期限 8月26日(木)

その他 この教室は、元気ポイント対象事業です。初回参加時に1ポイント差し上げます

※3ポイント集めると、市有日帰り温泉施設無料入浴券1枚と交換できます。

※3ポイント集めると、市有日帰り温泉施設無料入浴券1枚と交換できます。

※3ポイント集めると、市有日帰り温泉施設無料入浴券1枚と交換できます。

9月の介護予防講演会

高齢者が元気に日常生活を過ごすポイント

とき・ところ・内容など 右表のとおり

対象者 市内在住の人

申込方法 電話で高齢福祉課(☎22116)へ

その他 この講演会は、元気ポイント対象事業です。40歳以上の参加者に2ポイント差し上げます

とき	ところ	内容	講師	申込期限
9月3日(金) 午後1時30分～3時	小野上地域福祉センター	～薬を飲む時の疑問や不安はなんですか?～ 服薬に関してのお話	菅野圭一(市国民健康保険あかぎ診療所副所長)	8月27日(金)
9月9日(木) 午後1時30分～3時	子持社会体育館	足腰のリハビリテーション	横山孝之(渋川総合病院理学療法士)	9月2日(木)

※受付は、各日とも午後1時から。

・午後1時～3時30分 ▷木・金曜日=午前8時30分～11時30分

健康の道しるべ

子どもの急病に備えて
上手な受診のしかた

健康管理課

● かかりつけ医をもちましよう

子どもの様子は成長とともに変化します。その変化を把握して、何でも相談できるかかりつけ医をもちましよう。

● ほかの診療科や総合病院での受診が必要であれば、かかりつけ医が紹介してくれます。まずは、かかりつけ医に相談しましょう。

● 受診は診療時間内に

医療機関は、通常の診療時間に医師や看護師などのスタッフがそろっていますので、診療時間内は検査や投薬などがスムーズに受けられます。すぐに救急外来を受診する必要がないときは、通常の診療時間内に受診しましょう。

● 子どもの様子を観察しましょう

医師は、保護者の話を聞いた上で診察し、いろいろな病気の可能性を考えて必要な検査をします。お子さんの異常に気付いたときは、

まず、よく観察しましょう。

「食欲は?」「熱は?」「機嫌は?」「下痢は?」「それらの症状がいつからかを確認してください。また、今までにかかった病気や何か薬を飲んでいけるかなどを簡潔にまとめておくとよいでしょう。

● 電話相談を活用しましょう

子どもの病気の急変やけがは、意外と夜間や休日にも多いものです。かかりつけ医は休みで、相談する

相手がいない。こんなとき、救急外来にすぐ行くべきか、明日まで待つてもよいのか不安になるのは当然です。そんな不安に対応してくれる電話相談がありますので、活用してみるとよいでしょう。

電話相談の結果、受診が必要になった場合、休日の日中は「休日当番医」で、夜間(午後7時~11時)は「夜間急患診療所」で診療を受けられます。

とっさの時の電話相談

《しぶかわ健康ダイヤル24》

☎0120-377-240

ちょっとしたけがの応急処置のしかた、夜中に赤ちゃんが急に熱を出したときの対処方法、夜間・休日の医療機関の案内など、24時間無料で相談に応じます。

《群馬子ども救急相談》

☎#8000(ブッシュ回線・携帯電話)

☎03-3839-0886(ダイヤル回線・IP電話)

子どもの急病で、医療機関にかかった方がよいかどうか判断に迷ったときの相談に応じます。

利用時間 ▷月~土曜日=午後7時~午前0時 ▷日曜日、祝日、年末年始=午前9時~午前0時

《救急病院等案内テレホンサービス》

☎23-0099

救急車を必要としない程度のけがや急病などで、受診できる医療機関を知りたいときに、24時間、年中無休で病院などを紹介します。

渋川総合病院

☎22-4111

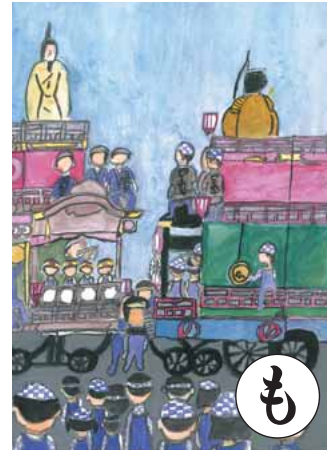
診療受付時間のご案内

産婦人科(婦人科のみ診療) ▷月~水曜日=午前8時30分~11時30分

郷土の魅力をひとめぐり **渋川かるた** vol.4

もみあいの迫力あふれる山車まつり

隔年で開催される「渋川山車まつり」は、八坂神社と渋川八幡宮に奉納する神事が起源といわれ、江戸時代に始まった歴史ある祭りです。この祭りの魅力は、山車の2本の曳き綱を先頭の綱頭の裁量で左右上下に曳き合い、曳き手同士がぶつかり合い氣勢を上げる勇壮さです。その威勢のよさから「北関東一のあばれ山車」とも称されます。今年は例祭の年に当たり、8月14日と15日の2日間にわたり、市内を山車が練り歩きます。



しぶかわ
フォト

このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【祈り】

撮影場所：棚下不動の滝(赤城町棚下)

撮影日：平成21年1月28日

撮影者：山本勝さん(石原)

表紙の写真 白ばら幼稚園で7月10日に開かれた「白ばら夕涼み会」。家族連れや卒園生などでにぎわう園内には、にせ金魚すくいやおもいっさり落書きなどの9つのコーナーが設けられました。カッパの釣り堀では、保護者の見事な変装に子どもたちが大喜びしていました。

うぶごえ(6月生まれ)

男の子 24人
女の子 25人



広報しぶかわ

〒377-8501 群馬県渋川市石原80

平成22年8月1日発行 通巻107号 TEL 22-2111 FAX 24-6541

市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>

印刷／朝日印刷工業株式会社